



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

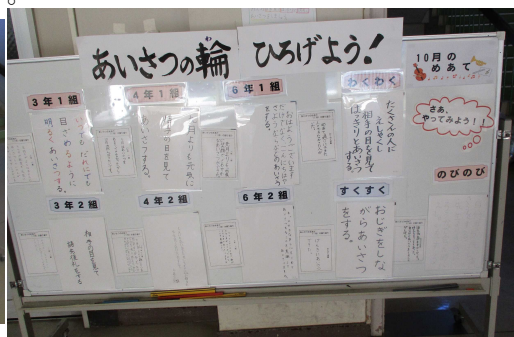
あいさつ運動の広がり2

～全校あげて いろいろな角度から定着を図る～

あいさつ運動については、助っ人が助っ人をよび、広がりを見せていることを紹介してきたところですが、さらに広がりを見せています。6年生以外の学年の子が楽しみながら、助っ人をしてきています。時間的には短い子もありますが、そんなことは全く構いません。とにかく「やってみよう」という思いを行動化するところが素晴らしいと思っています。

また、あいさつ運動は、校門・昇降口前だけではなくありません。児童会の生活委員会が校舎内でも行っています。さらに、各学年が月ごとにめあてを決め、その反省をしっかりと取り組んでいます。担当の先生から、あいさつの様子や上手な子の紹介なども放送を通して行っています。全校あげて、様々な角度からあいさつの定着に向けてアプローチしています。

北小はあいさつの定着に向けて本気で取り組んでいます。どうぞご家庭・地域においてもあいさつの定着に向けて子どもたちへの声かけをお願いします。



校長先生からの挑戦状2

～柔軟な思考で 難問に挑戦～

思いのほか、反響のあった「校長先生からの挑戦状」調子に乗って第2弾を出題します。この問題は「小学校4年生が作った問題」だそうです。（低学年にはちょっと厳しいかな）なかなかの難問かも？さあ、チャレンジ！！柔軟な思考が解決の鍵。解けた人は校長室へ。待っています。一人で解いても、友だちと一緒に解いても、家族みんなで解いてもOK。1問だけでもOK。答えだけではなく、その「理由・解き方」を自分の言葉で説明してもらいますよ。

問題1 にはいる漢字は何？

ワン - 配置

ストーン - 廃止

ゴー -

※ 英語の理解と漢字の力が必要

問題2

棒を1本動かして式を完成させなさい

$$4 - 3 = 5 + 2$$

※ かなり注意力が必要

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）

----- 切り取り線 -----

